

—5 部会ってこんなところ(2016)—

JILA 第5部会幹事

この資料は、会員数の変動が大きい日本組織内弁護士協会（JILA）第5部会の状況を少しでも実感を伴って分かってもらえるよう、会員数・登録弁護士会・男女比・修習期といった情報について、2016年1月現在のJILA名簿に基づいて、第5部会の幹事でまとめたものです。

皆様に、JILA 第5部会に少しでも親しみを持っていただけると幸いです。

会員数：144人（10部会の中で4番目）

頻繁に新入会員が入会しているJILA 第5部会。

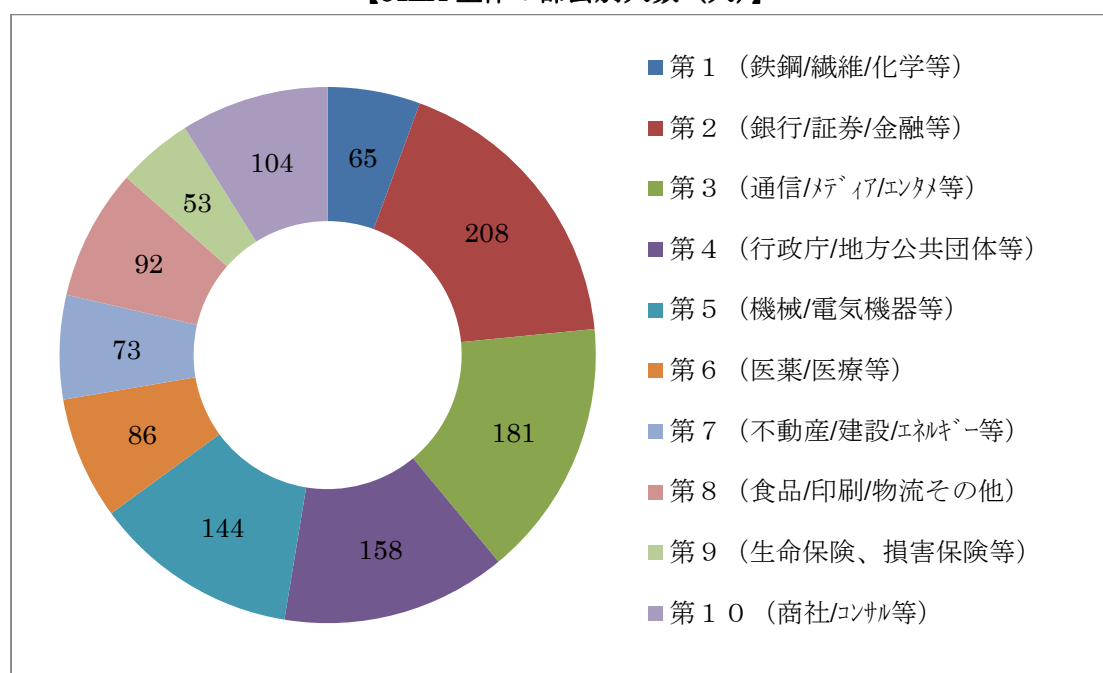
2016年1月現在のJILA名簿によると、合計144人が入会しています。

これは第2部会、第3部会、第4部会に次ぐ4番目の人数です。

各部会の人数比は以下の通り。上位4つの部会の人数が多いことが分かります。

ちなみにこの時点でのJILAの総会員数は1164人です。

【JILA全体の部会別人数（人）】



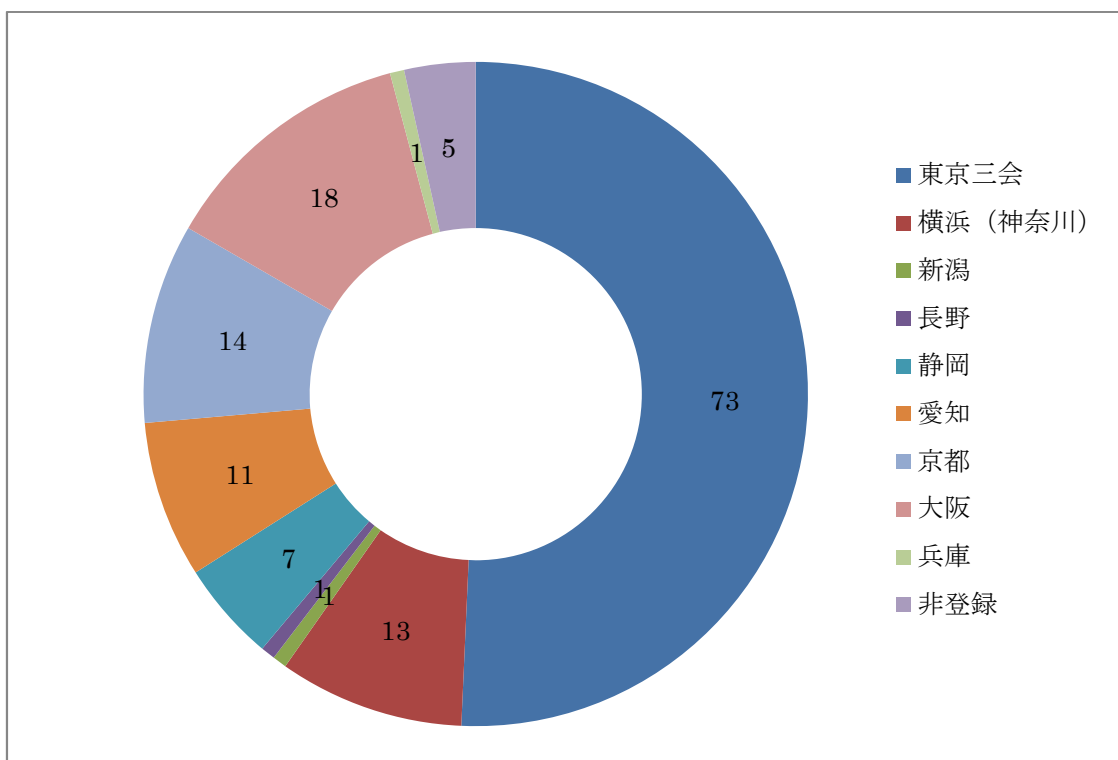
登録弁護士会：関東 86 人,東海 18 人,関西 33 人

会員の勤務地を推測できる登録弁護士会は下のグラフのようになっています。

弁護士登録のある全会員が合計 9 都道府県のどこかで登録しています。

都道府県別では、1 位が東京三会、2 位が大阪、3 位が京都、4 位が横浜（神奈川）、5 位が愛知、6 位が静岡の順です。

【JILA 第 5 部会の登録弁護士会別人数（人）】



男女比：約 63%：37%

第 5 部会員の男女比は、推定で大体、男性：女性＝63%：37%です。

名簿には性別の記載がありませんので、集計者がお名前から性別を推測しました。従い、あくまで参考値となります。

修習期：60期代が約8割を占める

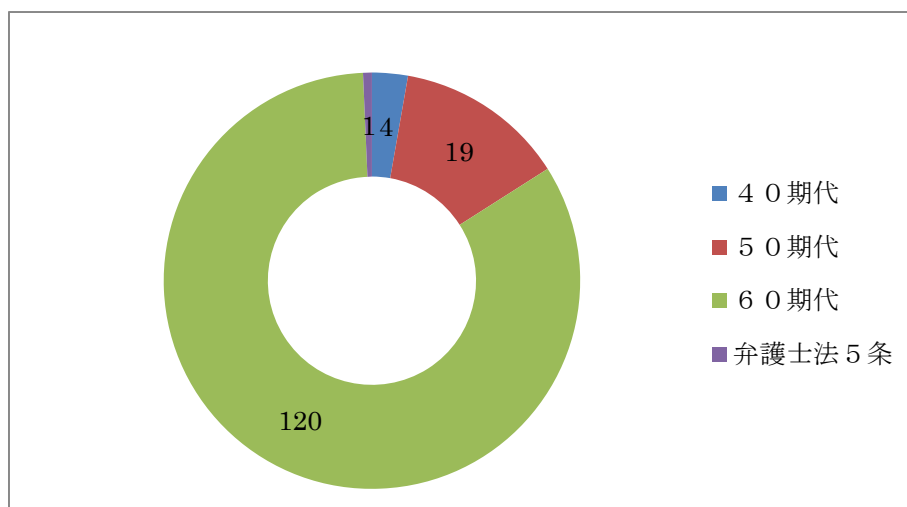
修習期別では圧倒的に60期代が多く、120人で8割超を占めています。

50期代の会員は19人、40期代の会員は4人のみです。

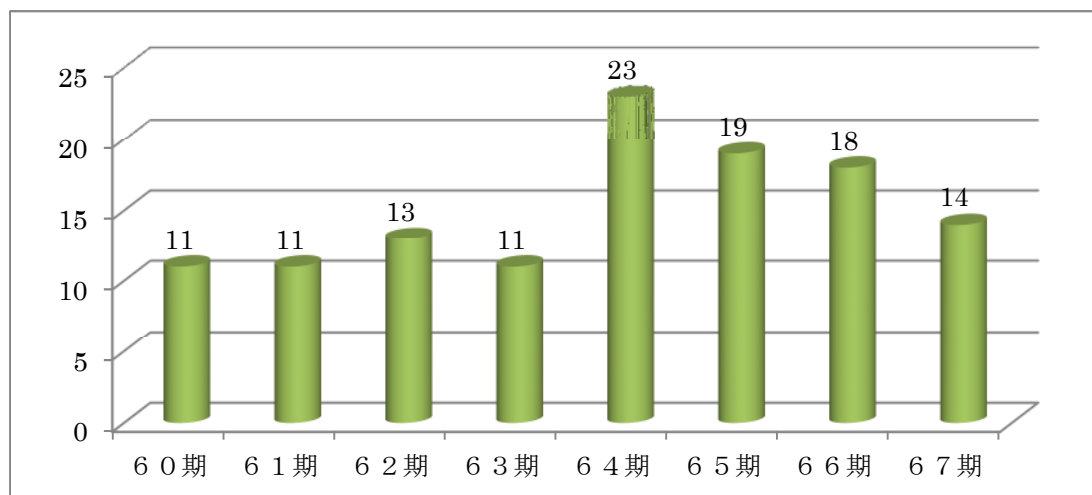
期が新しいほど若い会員が多いことを考慮すると、JILA全体に言えることですが、かなり若い団体であることが分かります。

60期代の会員数を個別に見ると下のグラフの通りで、64期代以降の会員数が伸びている傾向が顕著に窺えます。

【JILA 第5部会の修習期別人数（人）】



【修習期が60期代のJILA 第5部会会員の各期別人数（人）】



※ご注意

本資料は冒頭記載の日付で最新のJILA会員名簿に基づいて作成されております。名簿に未反映の会員変動については把握できておりません。また、一部の記載は集計者の推測によるものです。